

報道資料

令和3年10月28日

1 件 名	山口情報芸術センター [YCAM] ワイカムシネマ カニエ・ナハと広瀬奈々子（『つつんで、ひらいて』監督） による対談を開催
2 日 時	2021年11月7日（日）12:05～13:05
3 場 所	山口情報芸術センター [YCAM] スタジオ C（参加無料）
4 内 容	<p>山口情報芸術センター [YCAM] では、ワイカムシネマの特集上映「本をめぐる映画特集」のひとつ、映画『つつんで、ひらいて』を上映します。上映期間中には、2016年詩集『用意された食卓』で<u>中原中也賞を受賞した詩人のカニエ・ナハ</u>と、同作品で監督を務めた広瀬奈々子による対談を開催します。</p> <p>※上映作品や開催スケジュール、料金などの詳細は、YCAM のウェブサイトをご参照ください</p> <p>映画『つつんで、ひらいて』</p> <p>俵万智や古井由吉などの著作1万5000冊以上の装幀を手掛けてきた装幀家、菊池信義。デジタル全盛の時代においても紙の本にこだわり、手作業で一冊ずつ本をデザインする過程を見つめ、ものづくりの原点を探っていく。是枝裕和、西川美和の下で助監督を経験した広瀬奈々子監督作のブックデザイン・ドキュメンタリー。</p> <p>2019年／日本／94分／配給：マジックアワー</p> <p>登壇者プロフィール</p> <p>■カニエ・ナハ（詩人）</p> <p>2010年「ユリイカの新人」として詩人デビュー。2016年詩集『用意された食卓』で中原中也賞、エルスール財団新人賞受賞。2016年現代詩手帖「詩誌月評」、2020年～読売新聞「詩の季評」欄担当。2020年「さいたま国際芸術祭」、「MIND TRAIL 奥大和」、「謳う建築展」出展。東京藝大大学院映像研究科主催RAM Associationフェローメンバー。</p>  <p>■広瀬奈々子（映画監督）</p> <p>1987年神奈川県生まれ。武蔵野美術大学映像学科卒業後、2011年より制作集団分福に所属。是枝裕和監督、西川美和監督のもとで監督助手を務め、『そして父になる』『ゴーイング・マイ・ホーム』『海街diary』『海よりもまだ深く』『永い言い訳』に参加。2019年、劇映画『夜明け』で映画監督デビューを果たした。</p> 
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課（担当：蛭間） TEL: 083-901-2222 / FAX: 083-901-2216 press@ycam.jp